

# 「赤ちゃんふれあい体験学習」の中学生に与えたインパクト度の検討

研究協力者 田中義人  
(広島大学医学部小児科)

## はじめに

広島県賀茂郡河内町では、平成4年度より厚生省の思春期事業の一環として、「中学生の赤ちゃんふれあい体験学習」を実施してきた。この事業は、豊かな人間性の涵養と母性父性の育成を目的とし、乳幼児・母親とのふれあいを通して男女の性・生命の大切さや思いやりの心を育み、感性の豊かな人間育成の一助とするために行われているものである。対象は河内中学校3年生の男女生徒で、河内保健所で行われている育児相談・乳児健診に参加するという体験学習を行った。平成5年度は、6月23日、9月22日、10月20日、11月17日の4回にわけて実施され、毎回約20名づつの生徒が参加した。

この体験学習の前後で生徒の赤ちゃんに抱いているイメージ調査を行った。今回はそのうち、体験前後で赤ちゃんのイメージがどう変化したか、を検討した。

## 研究方法

河内中学校3年生87名に、体験前のオリエンテーション時と体験直後の2回、赤ちゃんをどう思っているかという作文を書ってもらった。87名の内、前後の作文がそろっている73名を対象に、その前後での作文の字数の変化、赤ちゃんを形容する語句の変化を検討し、体験学習の生徒に与えたインパクト度を推測した。

## 研究結果

### 1. 作文の字数の変化

体験前に比し体験後には明らかに字数が増加し

ていた(表1, 図1, 2, 3)。

体験前の字数は、男子(n=37)は79.4±71.0字で、女子(n=36)は150.5±89.8字で、女子の方が言葉数が多かった(p<0.0001)。体験後の字数は、男子が211.4±86.9字で、女子が334.2±108.3字

表1: 体験前後の字数の変化

	体験前の字数	体験後の字数	増加率(倍)
男子(n=37)	79.4±71.0	211.4±86.9	5.1±6.5
女子(n=36)	150.5±89.8	334.2±108.3	3.2±2.6
全体(n=73)	114.5±87.9	271.9±115.3	4.2±5.0

体験前の字数: 男女の有意差あり (p=0.0003760602)  
 体験後の字数: 男女の有意差あり (p=0.0000010192)  
 男子: 体験前後の字数に有意差あり (p=0.0000000006)  
 女子: 体験前後の字数に有意差あり (p=0.0000000001)  
 全体: 体験前後の字数に有意差あり (p=0.0000000001)  
 字数の増加率: 男女に有意差なし (p=0.1072714572)

で、これも男女に有意差を認めた(p<0.0001)。体験前後の字数の変化は、男女ともに体験後に字数が増加しており、その増加率は男児が5.1±6.5倍、女子が3.2±2.6倍で、男女ともに前後で有意の増加を認めた(p<0.00001)。

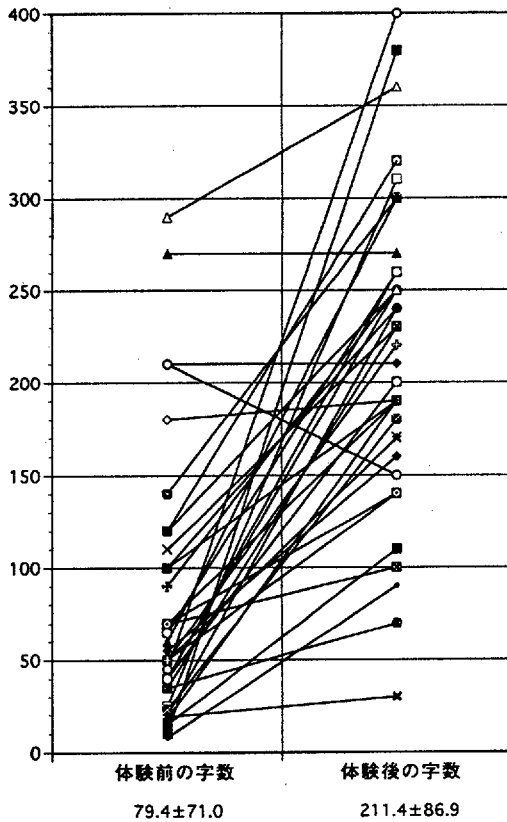
### 2. 赤ちゃんのイメージの変化

体験前後で赤ちゃんを形容する語句がどう変化したかを検討した(表2, 3)。

男子では、体験前に多かった「うるさい」「きらいだ」が体験後には0となり、体験前にはなかった「たいへんだ」という感想が体験後にあらわれてきた。「かわいい」という感想は前から多かったが、後にはさらに増加した。

女子では、体験前にあった「こわい」「泣くといやだ」「うるさい」という感想が体験後にはなくなり、体験前にはなかった「とまどう」という感想が新たに

図1：男子生徒 (n=37) の字数の変化



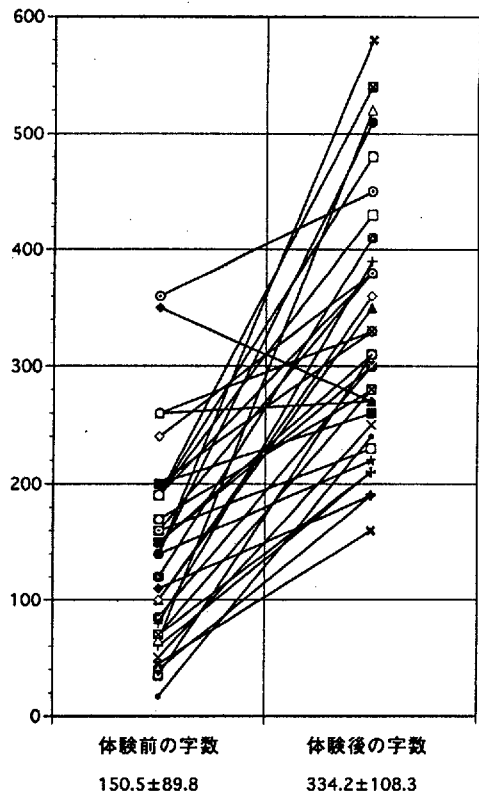
あらわれてきた。「たいへんだ」というイメージは前後で変化しなかった。「すきだ」「かわいい」というイメージは体験前に多かったが、体験後にはむしろ減少した。

考 察

体験前後の字数の変化、その増加率から推測すると、体験学習の中学生にあてたインパクトは相当のものがあつたと思われる。インパクトの強さが、体験学習の短期効果のみでなく、長期効果を予測する目安になると仮定すれば、それはかなり強度の効果を及ぼすのではないかと推測される。

体験学習前後の赤ちゃんのイメージの変化は、男子では赤ちゃんに対するネガティブなイメージ(「うるさい」「きらい」「こわい」「ちいさい」「よくなく」「よわい)がなくなり、ポジティブなもの(「かわいい」「うれしい」「たのしい)が増加しているが、同時に「たいへんだ」「緊張する」「つかれる」という感想も増加している。女子では、体験前から「たいへんだ」という感想が圧倒的に多いが、それは体験後も変化していない。「いやだ」「うるさい」「こわい」というネガティブなイメージは体験後に減少しているが、同時に「かわいい」「すきだ」というポジティブな感想も減少している。むしろ、「とまどう」「緊張

図2：女子生徒 (n=36) の字数の変化



する」「むずかしい」「こまる」という感想が増加している。このことより、中学生は、体験後に育児を自分の問題として捉えはじめていることがうかがわれた。

図3：中学3年生 (n=73) の字数の変化

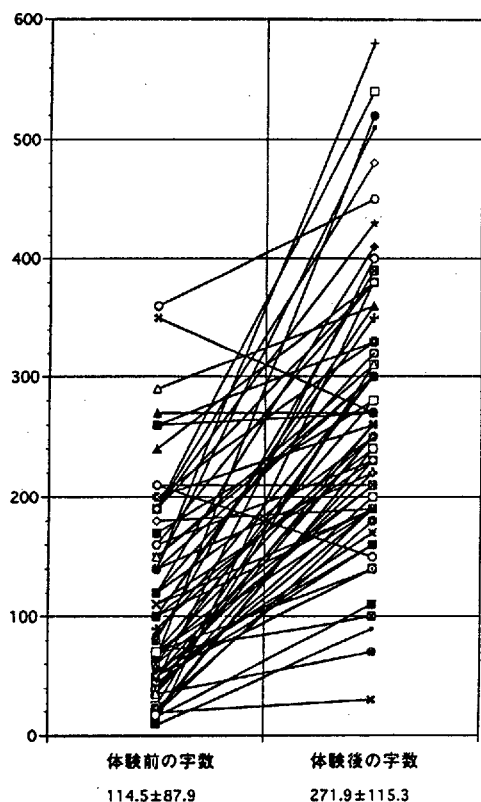


表2：男子生徒 (n=37)の赤ちゃんのイメージ

イメージ	体験前	体験後	イメージ	体験前	体験後
あたたかい	2	0	だじだ	1	0
いそがしい	1	0	たいへんだ	2	9
いやだ	2	1	だきたい	1	0
うらやましい	2	0	たのしい	4	5
うるさい	8	0	ちいさい	6	1
うれしい	1	4	つかれる	0	3
おどろいた	0	1	つらい	1	0
おもい	0	1	なにもできない	1	0
おもしろい	0	1	なまいき	2	0
かわいい	7	10	にくい	1	0
かんどうする	0	1	はらがたつ	1	0
がんばっている	0	1	むかつく	1	0
きつい	0	1	めいわく	1	0
きもちがいい	0	1	めんどうくさい	2	1
きらいだ	4	0	やさしい	0	1
きんちょうする	0	3	やわらかい	1	2
くろうする	3	1	よくなく	3	0
げんきだ	1	1	よわい	3	0
こまる	1	1	わがまま	1	0
こわい	3	1	わからない	0	1
こわれそう	1	0			
しまりがいい	0	1			
すき	1	0			
すなお	1	0			
すごい	1	1			
せきにながめる	1	1			

表3：女子生徒 (n=36)の赤ちゃんのイメージ

イメージ	体験前	体験後	イメージ	体験前	体験後
あたたかい	0	2	せきにながめる	1	0
ありがたい	0	1	せわがやける	0	1
いいものだ	0	1	たいせつ	0	2
いっしょうけんめい	0	1	たいへんだ	14	14
いやだ	1	1	だきたい	2	0
うみたくない	1	0	たのしい	4	6
うらやましい	2	0	ちいさい	2	0
うるさい	3	0	つかれる	1	1
うれしい	2	4	つらい	1	0
おそろしい	0	1	とまどう	0	6
おどろいた	0	1	なくといやだ	8	0
おもい	1	0	にがてだ	2	0
おろおろする	0	1	にくい	1	0
かわいい	28	21	はずかしい	0	1
かわいくない	1	0	びっくりする	0	1
かんどうする	0	2	ふあんだ	0	1
きたない	1	0	むづかしい	0	3
きびしい	1	0	やさしい	0	3
ぎむだ	2	0	やわらかい	0	2
きもちがいい	1	0	わからない	0	1
きらいだ	1	0			
きんちょうする	0	2			
くろうする	3	1			
けがれがない	1	0			
こどもがほしい	0	2			
こまる	0	3			
こわい	4	0			
しあわせ	1	0			
じゅんすい	2	0			
しんばい	1	0			
すき	7	2			
すくなく	1	0			
すごい	3	1			
すなおだ	1	0			
すばらしい	1	0			

乳幼児に触れる機会が極端に減少してきている現在、このような体験学習を意図的に企画し、推進していくことは、かなりの意義があると思われる。今後のさらなる検討が待たれる。

### 感想文抜粋

参考として、中学生の感想文の一部を、彼らの文章のままに記載し、付録として追加しておく。

#### 中学3年生男子生徒感想文抜粋

##### K.K. 男子

###### 体験前

あまりよくわからない。

###### 体験後

僕はこの保健体験学習ははじめはすごくイヤだった。僕は赤ちゃんや小さい子供はすごく苦手だからです。この体験学習をする前は友達が「お前その顔で何人の子供が泣くかのー」とか言われてすごく不安でした。そして、今日(9月21日(水))になって僕は自分だけ行きたくないと思っていました。でも結局来てしまって僕は今すぐ帰りたいと思っていました。そしてとうとう体験学習が始まって僕は心の中で何事もなく終わってほしいと思いました。僕は中に入って赤ちゃんや子供がけっこう多かったですごくドキドキしました。僕の方に赤ちゃんが寄って来て泣いたら困るとか、どうしようと思ってすごくあわてました。でも、それははじめのうちで、後の方では赤ちゃんを抱っこしたりミルクを飲ませたりしているうちにだんだん楽しくなってきました。僕はこの体験学習で赤ちゃんがけっこう好きになりました。また、こんな事があったら、してみたいです。

##### Y.M. 男子

###### 体験前

赤ちゃん遊ぶのは楽しそうだが、おむつをかえたり、泣くのをやめさせたりしないといけないので、めんどくさいし、大変だと思う。今度、赤ちゃんとおふれ会ふみたいだけど、だっこしたりするのが怖い。それは赤ちゃんを落としたりいけないから。すぐ泣くからうるさい。

###### 体験後

僕は生まれて初めて赤ちゃんとお接しました。はじめはだっこがうまくいかなかった。でも、だんだんのだっこするのになれましたが、時間があまりありませんでした。やはり赤ちゃんはお母さんしかつかまらなかった。赤ちゃんは何でもかじ

ろうとしました。僕の指やボール、ティッシュなどいつも口にくわえます。赤ちゃんの着替えをしましたがむづかしいです。「夜泣きはしますか」と聞くと「夜泣きはすごいですよ」と言われました。お母さん達が「うんこやっこのおむつをかえるのは苦勞するよ」と言っていました。赤ちゃんの世話はずっと実感しました。でも赤ちゃんはかわいい。

##### R.N. 男子

###### 体験前

僕は赤ちゃんはかわいい子ならだきたいとおもいますが、そうでない何か自分にあわない何かがあればだきたいとも遊んでみたいとも思いません。あるテレビ番組で赤ちゃんを中心につくっているアニメがあります。その赤ちゃんの顔や行動を見ているとかわいいのですが、にくさが何倍にもましてきます。そんなときは、くびをしめてやりたいとか、なになまいきなことしてんだよ、こらと、びんたをしたくなってきて、いつまでもそんな気持ちが続きます。僕にとっての赤ちゃんとはこんなものかもしれません。

###### 体験後

「生まれて3カ月くらいの赤ちゃんは目がはっきり見えるのですか?」「はい、もうみえます」「生まれて3カ月くらいの赤ちゃんは歯ははえていますか?」「まだはえていません。6カ月くらいではえてきます」「男ですか、それとも女ですか?」「はい、女です」この赤ちゃんとのふれあいたいけんで赤ちゃんのかわいさをはじめてしまったような気がします。

##### M.S. 男子

###### 体験前

とてもちいさくおもちゃみたいだと思います。だっこすると小さいくせにおもいのでなまいきだ。よくないで、よくのんで、よくあそんで、よくねるのでうらやましいと思った。

###### 体験後

ぼくがおもりをさしてもらった赤ちゃんは女の子でした。最初はおとなしかったが、ねむくなったかしらないけど、よく泣くようになった。服をきさしたり、ぬがしたりのしかたがわかってきました。ぬがすとき赤ちゃんがいごいごするから難しかったです。手つきがまだなれていないのでだっこしたら泣いてしまいました。ぼくはこの体験で赤ちゃんを育てるといのはハンパなものじゃないとかくしんしました。これからはがんばって

育ててもらいたいと思います。

#### S.I. 男子

##### 体験前

うるさい。はらたつ。むかつく。なぐりたくなる。

##### 体験後

赤ちゃんはとてもいい子だった。服をきせるのがむずかしかった。

#### S.H. 男子

##### 体験前

赤ちゃんはかわいいかもしれんけど、遊びに行きたいときに行かずにせわをしないとイケないので、あまり好きではない。

##### 体験後

ほくはさいしょ、こっちにこなかったのもう来てくれないかと思ったけど、お母さんがこっちに赤ちゃんをだっこさせてくれた。赤ちゃんの名前は「くにあき」と聞きました。ほくがだっこさせていると、ほくの手をなめて泣いてしまいました。おしめをつけたり、服をきさせたりしました。ボールが途中きたので、赤ちゃんはボールばかりなめていたけど、ほくが指を出すとなめていました。とても楽しかったです。

#### D.M. 男子

##### 体験前

大嫌い。うるさい。むかつく。めんどう。

##### 体験後

赤ちゃんがすぐ泣いた。顔を見ただけで泣いた。女の子だった。いやだった。でも笑ってくれたりもした。その子の母親と赤ちゃんについていたりしたのがだるかった。もう二度と来たくないと思った。P.S.もっと笑ってくれー。それと、オレの顔を見てなくなー。

#### A.T. 男子

##### 体験前

赤ちゃんは、泣きはじめるとなかなか泣きやまないで、わらわすのにくろうする。

##### 体験後

僕は最初はなかなかふれあえなかったけど、話しているうちに「だっこ」をできるきかいがめぐってきた。僕は少してまどったけど、保健の時間にならただき方でだと、とてもきもちよさそうだった。ともあき君のお母さんはとてもいい人で、しつけもしっかりしておられた。ともあき君

はボールをなめるのが好きだった。たまに笑ってくれた。おしめをかえる時にお母さんがとりかえ方をていねいに教えてくださったので、とてもやりやすかった。はっきりいって、赤ちゃんに対する印象が360度かわった。とてもかわいかった。このけいけんをいかして、お父さんになっても、だっこしてあげたい。

#### E.K. 男子

##### 体験前

ほくは赤ちゃんについて抱いたことも遊んだこともないので、よくしらない。どちらかというと、うるさいのできらいです。

##### 体験後

今日は初めて赤ちゃんをだいた。最初はきんちようして立ったままだったけど、先生にさそわれて行った。抱いてみたら、けっこう重かったので、ちょっと手がしびれた。はじめはすぐ泣くかなと思ったけど、ぜんぜん泣かなかったのでよかった。その赤ちゃんの母親に質問をしなかったので、後かいした。あとから、ほかの赤ちゃんを見てみたら、ほとんど同じような顔だった。こういう体験ができたのでよかったと思う。

#### M.N. 男子

##### 体験前

赤ちゃんをめんどうみたりするのは大変だけど、ほくも親にそだてられたから、めんどう見るのもあたりまえだと思う。あまり赤ちゃんや幼児は好きじゃないけど、体験してからかわるかもしれない。うむのも大変だが、そだてるのも大変だ。

##### 体験後

最初の赤ちゃんとせつした時は、いろんなことを学んだり、せつして仲よくできた。だっこをしたり、服をきさせたり、おむつのつけ方を教えてもらった。おむつのつけ方は結構むずかしそうだった。赤ちゃんがうごいたりして、つけにくそうだった。2人目の赤ちゃんは、だっこをしたら泣いた。今日はきげんがわるそうだったみたいだ。あやしたりしても、笑ったりどうさでひょうげんをしてくれなかった。でも赤ちゃんと遊んだり、育てたりするのは大変だとおもった。最初はいやだとおもっていたけど、せつしてみたら結構おもしろかった。けど、もういきたくない。

#### K.H. 男子

##### 体験前

僕はあまりだっこしたくはない。赤ちゃんは自分で何もできないので、ちゃんと世話をしないといけないので、赤ちゃんはあまり好きではない。

**体験後**

赤ちゃんは僕の顔を見たらいきなり泣き出した。だから抱こうとすればまったく泣きやまなかった。おむつを換えるのはとてもむづかしかつたがこのときは赤ちゃんが泣かなかつたのでよかった。力は思ったより強かつたので、抱いているときには、とても苦労した。他には、女の子だったけれど、けっこうボール遊びがすきでボールで遊んでいるときはとてもよろこんでいた。あとは、背中の方にあったあざは、もう少ししたら消えるとお母さんが言っていた。最近では寝がえりをうつようになったが、ときどきうんちをしたまま寝がえりをうって迎りがうんちだらけになって困ると言っていた。今回の赤ちゃんとのふれあい体験は、赤ちゃんに最後まであまりなつかれなかつたので、とてもつかれた。

**T.M. 男子**

**体験前**

もし赤ちゃんを落としたりしたらいやだし、うるさいし、たいぎいと今のだんかいは思っている。

**体験後**

僕は赤ちゃんと接してみて赤ちゃんを育てることの難しさを知りました。初めはおとなしく見えていた赤ちゃんが母親がはなれていくと急に泣き出したりしました。初めに体重を計りました。その時は何もなかつたんですが、身長を計るとき小便をしました。名前は多分「こう君」だつたと思います。少しあせもがありました。「みず」か何とか言うものなそう、母親以外の人が近づくと少し見て母親に抱きついていたり泣いたりしました。しかし少し接しているとそんなことはなくなりました。そして、赤ちゃんの食欲のすごさに驚かされました。それと、身長計や体重計などのめづらしい物などに興味を持つことも知りました。そして、隣の子の顔の目の横がすこし赤くなっていたらさわっていたりしました。けっこう活発で動き回っていました。思ったより他の子ともコミュニケーションもけっこうありました。普段は何でもないように見えていた赤ちゃんを育てることが、どれだけ大変か分かりました。ちゃんとした夫の手伝いが必要だなど感じました。

**N.C. 男子**

**体験前**

ぼくは、赤ちゃんについて、いろいろな有名人がいますが、あの人たちも赤ちゃんの時代があつたんだなと思つていました。あのプロレスラーのジャイアント馬場や、巨人の長嶋かんとくの時の赤ちゃん時代が見てみたいです。しかし、今の赤ちゃんたちも、この人たちのような有名人になる人がでてくるんだなあと思つてます。ぼくも赤ちゃんの時、お父さんが星一徹みたいな人だつたら、ぼくもすごい人になつていたと思つてます。

**体験後**

今日の体験入学で感じたことは、赤ちゃんの体が思つていた以上重くて、とてもかわかつたということです。そして、お母さんがとても親切にやさしく赤ちゃんについて教えてくれたことも、とてもうれしく思つてます。赤ちゃんとおふれあうのがほぼ初体験だつた僕に、赤ちゃんをだっこしてもらつたり、赤ちゃんの着替えをやらしてもらつたりしてくれて、とても勉強になつたと思つてます。それから一番良かつたことは、赤ちゃんが泣かなかつたということです。

**T.S. 男子**

**体験前**

見たいとは思つけど、あまり抱きたいとは思わない。

**体験後**

今日の体験学習は最初はとてもいやだつたけど、途中でけっこうはまってしまいました。岡野といっしょにやっていたけど、僕の方になつてくれたので、とてもうれしかつたです。すこし泣かしてしまつたのが気の毒に感じたけど、わらつてくれたりしたのがうれしかつたです。それと、よだれがよくこぼれたので、こまりました。途中で赤ちゃんがかわつてからボール投げとかやつたけど、自分もはまってしまつて、たのしかつたです。

**T.O. 男子**

**体験前**

赤ちゃんをだいて、もし泣いたら、こわい。

**体験後**

今日の体験学習で、赤ちゃんをだかしてもらつて感じたことは、やっぱり他人だと泣いてしまうということを感じた。ぼくのだいた赤ちゃんは生後3カ月の子だつた。初めて赤ちゃんをだいた時、けっこう重いなと思つた。いろんなもち方をしたけど、やはり赤ちゃんは泣くようなそぶりを見せ

た。立ってだいてみてもいいよ、と言われて、立ってだいたらなきやんだ。親はよく知っているなと思った。今日の体験学習は、こころに残る行事だった。また、やりたいです。

#### M.I. 男子

##### 体験前

金がかかる(オムツや遊び道具など)。歩き出すとどこへ行くか分からん。ほとんどねている(うらやましい)。

##### 体験後

人みしりの赤ちゃんは、とても困り、何もできなくなってしまう。話し方がむずかしかった。もつといがいと重たかった。1,2年たつと2倍くらい重くなるそうで、赤ちゃんは重い、ということが分かった。泣いたーと思ったらすぐ泣き止んだりして、コロコロかわるなあと思いました。同じ9カ月とかでも、歩ける(ハイハイ)人もいたり、まだすわったままという人もいたり、さまざまだなと思った。赤ちゃんは、すぐ泣いたり、歩きはじめるといろんな所に行って目がはなせなくなるので、とてもたいへんで苦手です。

#### 中学3年生女子生徒感想文抜粋

#### M.M. 女子

##### 体験前

赤ちゃんはすごくかわいいです。みてる自分も早く子育てしたいと思います。だけど、すぐ泣くし、赤ちゃんと遊んでいると自分がつかれる。私は小さい子が好きです。抱っこするのも好きだけど、ずっと一緒にいると何かしんどくなる。

##### 体験後

行くまでずっと「何かいやだな」「どうしよう」とか思っていたけど、やっぱりすごくかわいくて、ほしくなりました。私の年齢で子供を育てるのは無理だなって感じました。どの赤ちゃんをみてもかわいくて、みんな抱きたくなりました。子供好きな私の思いが伝わったのか「あやしかたがいいネ、小さい子いるの」って聞かれました。うれしかったことと、自分の行動に少し自信をもてました。何よりもやっぱり小さい子が好きでたまりません。ただ、視線をずっと同じにしていると、こしがいたくなったり手がだるくなったり、足がしびれたり、いろいろ大変でした。かずき君という名前でした。赤ちゃんの笑顔を見るとうれしくて感動でたまりませんでした。忘れられない。自然な笑顔を思い出すと私は毎日赤ちゃんを抱きたい、赤ちゃんがほしいという毎日になりそうで

す。何より赤ちゃんのかわいさ、笑顔が一番の感想です。

#### N.H. 女子

##### 体験前

赤ちゃんを育てるということは、楽しいこと、幸せなことかもしれないが、反対にきびしくてたいへんだと思う。赤ちゃんはかわいいけど、あつかいが大変だと思う。

##### 体験後

はじめは不安だったけど、お母さん方がやさしく色々なことを教えてくださいました。気を使ってくださって、おむつをかえさしてくださったり、ミルクを飲まさして下さいました。あつし君という男の子はちょっと人みしりをしているみたいだったけど、ボールをなげるとちゃんととってくれたので、うれしかった。みさきちゃんという赤ちゃんは、笑いかけるとわらって下さったのでうれしかった。かすみちゃんという、みさきちゃんのお姉ちゃんもボールを投げてあそんでくれました。お母さん方もいろいろなことを話して下さいました。赤ちゃんもかわいかったけど、それ以上にお母さん方がとってもやさしかったので、うれしかったです。早く大きくなるといいな。

#### N.H. 女子

##### 体験前

赤ちゃんはうるさいしめんどうだからあまり好きでない。特に男の子がいやだ。

##### 体験後

ちょっと重たい赤ちゃんだった。持っているとき、手がだるかった。お母さんらはよく赤ちゃんを持ってられるなあと思った。私が行ったところの赤ちゃんはおとなしく、泣くこともなかった。だからあえて私も話しかけたりなどしなかった。でも健診の所とかへ行くと活発に活動していた。おばさんが服のぬがせかたなど教えてくれて、やってみいとやさしくくれたが、赤ちゃんが動くのでうまくいかない。世話がかかるのうと思った。もっと話しかけたりしてあげれば良かったが、はづかしいのが先にきてどうも対話はできなかった。しかもその子は男だった。女の子だったらまだもう少し普通にできたかもしれん。まあこんなことは初めてだったし、こんなもんじゃろう。

#### N.M. 女子

##### 体験前

いっばんに赤ちゃんはかわいいといわれるがわたしはちっともそう思わない。私の親や祖母など犬やねこの赤ちゃんより人間の赤ちゃんの方がかわいいといっていたがわたしはどちらかといえば動物の赤ちゃんの方がかわいいと思う。わたしのおばの子供を生まれたときから見ていたが夜も泣いて親はねむれないし、昼もきげんがよければまだ良いがきげんがわるければノイローゼになるんじゃないかというぐらいイライラしてわずらわしかった。食べるときもうまくたべないし、おむつもかえないといけないし、だっこするにしても、首がすわっていないとこわいし、なにもかもがめんどくさくいやだ。自分も過去はそうだったんだろうと思うと親はすごいと思うが、わたしは親にはなりたくないと思う。赤ちゃんはできたときから大きくなるまで本当にてまがかかるけど、それだけ生命というのはすごいものなかもしれないというのがわかるなあとと思う。

#### 体験後

Q「夜はきちんとねますか？」A「6時間ぐらいずっとねる」Q「食べるものは何か？」A「3カ月ぐらいミルクだけで1日5-6回」Q「体重はどのぐらいづつふえるか？」A「1カ月に約1kgぐらいづつ」首がまだ完全にすわっていなかったのがだっこしたときぐらいしておそろしかった。私がだいたらなぜか泣いたのでガーンと思ったけど、ねているときにだっこできたのでよかった。首がすわっていなかったから頭をささえる方のうでがすごくいたくて筋肉痛になるんじゃないかと思ったけど親は毎日何時間もあんなことをしていてすごいなあとと思った。おむつをかえるのも手伝わせてもらったけど、なんか足をもちあげたりするのがおそろしくて、ほとんど親の人にやってもらった。ねているときだっこしたら体重が全部こっちにかかってきて重かったけど、すごくあたたかくて、あんなに小さくてもちゃんと生きているんだなあとと思った。夜も何時間に1回かは親はおきないといけなとか教えてもらった。自分もそうやって育ててもらったかと思うと、親の力はすごいなあとと思った、ありがたいことだと思った。

#### S.H. 女子

##### 体験前

私は赤ちゃんの世話をたびたびしていたので、服を着せたりごはんを食べさせたりおむつをかえたりしていたので、体験学習を終えてもあまり感想は変わらないと思う。赤ちゃんはすごい大好きで素直なところが一番すきです。この年になって

本当に素直な人は一人もいないとおもうから、そういう所では赤ちゃんがうらやましい。でも世話をしていくうちに私自身もその時だけは素直になれる気がするから世話をしている時の自分はずい好きです。

##### 体験後

私が質問した事は「子育てをしていて一番困る事はなんですか？」で、お母さんは「いそがしいときに泣く事」と笑いながら答えられました。私がおもりました子は近所の子で、あっちゃん3カ月、でした。一番おどろいたのは3カ月なのにもう立ちが出来る事でした。親戚の赤ちゃんは6-7カ月でやっとできたのに・・・これほど赤ちゃんにも差があるとは知らなかったです。あっちゃんは兄ちゃんが4人もいるので、母さんがいそがしい時とかはお兄ちゃんがめんどくみてくれるそうです。私は親戚の子でもうだきなれているとおもったけど、さすがによその子をだこうとした時は手がふるえた。だきなれた頃、どうも心地がよかったです。ぐっすりねてしまった。すごいかわいかったです。その時はなんか母性本能というか「赤ちゃんほしいな」とおもった。この体験はむだな事ではなかったです。すごいよかった。あの寝顔は一生わすれんなとおもった。

#### M.K. 女子

##### 体験前

あかちゃんはとてもかわいいと思います。なきだすと手がつけられなくて、ちょっといやだけど、寝ている時やわらっている時が私は好きです。

##### 体験後

感想は、今日のような体験をしたのは初めてで、赤ちゃんの服を着せたり抱いたりして楽しかった。でも、すぐにあばれたりするので服を着せるのも抱っこするのもとても大変だった。そんなことを毎日、お母さんはしているのかと思ったら大変だなあとと思った。とちゅうで赤ちゃんが眠くなったらしく、ずっと泣いているような感じだったけど、お母さんに抱かれるとおとなしくなっていて、やっぱりおかあさんはちがうなあと思いました。たいへんだったけど、やっぱり赤ちゃんはかわいくて、よかったです。

#### K.H. 女子

##### 体験前

私の思う赤ちゃんのイメージは、うるさいかな？というものです。でも、うるさいと言っても



そんなにうっとおしいと思うようなうるささじゃなくて、赤ちゃん独特のうるささで、まあ、それがあたり前なので、しょうがないと思う。実際、すごくかわいい赤ちゃんを手にした事がないので、そう思うだけかもしれません。だから今回の体験学習で、かわいくて素直な赤ちゃんを抱けたら私の赤ちゃんに対するイメージも変わってくると思います。赤ちゃん=うるさいが、赤ちゃん=かわいになれるのなら今回の体験学習はとても重要で大切なものになると思います。

#### 体験後

生まれてから何か月ぐらいですか?と質問したら、8カ月ぐらいと答えが返ってきた。8カ月となるとけっこうしっかりしていた。どんな物を食べさせているんですか?と聞くと、おかゆやみそ汁の中のとうふやじゃがいもなど、やわらかい物を食べさせていると答えられた。人見知りはありませんと言われていたが、私が抱くとしばらくおとなしくしていても、そのうちぐずぐず言い出して、お母さんの方に行きたがっていた。2人の赤ちゃんを見たが、2人とも8-9カ月ぐらいで歯は4本くらいはえていて、お母さんの指をかんだり自分の持っていた布の小さい人形みたいなのをかんでいて、何でも口にはこびたがっているみたいだった。一人のお母さんに子供は前から好きだったんですか?と聞くと、前は好きではなかったが、自分の子供が生まれるとかわいくて好きだなあと言えるようになるのかもしれない。今回は貴重な体験をさせてもらったと思った。

#### M.O. 女子

##### 体験前

私は赤ちゃんを育てるということは大変そうだと思う。かわいいとも思うし、泣かれるとイヤだと思う。赤ちゃんをだくことは少し楽しみだと思う。でも、おとしたりしたらどうしよう、とか思う。だから、楽しみなんだけど少しこわい。

##### 体験後

私の世話させてもらった赤ちゃんは、ぜんぜんなついてくれませんでした。お母さんが抱いたらぜんぜん泣かないのに、私が抱いたら泣かれました。どうしたらよいのか分からなくて困りました。でも、しばらくしたら少しなれてくれたのか、抱いても泣かないでくれました。けど、少ししたらまた泣かれてしまいました。女の子の赤ちゃんでした。その子は足がとてもじょうぶで8カ月ぐらいでもう立てていました。次にお世話させてもらった赤ちゃんは男の子でした。その子はねむたいみたいで、ずっとお母さんが抱いているのに泣いていました。最初のお母さんも次のお母さんもとても親切でいろいろなことをおしえてもらいました。赤ちゃんの足や手はとても小さくてやわらかかったです。泣かれたりして少しイヤだったけど、お母さんがとてもやさしい方でよかったです。よい体験になったと思います。

#### I.O. 女子

##### 体験前

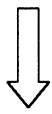
ベビーは何も知らなくていいと思う。大きくなるにつれ世の中のいやなところがみえてくる。ベビーは自分中心で、笑いたい時笑い、泣きたい時に泣く。今の自分に出来ん事を出来るのは、うらやましいと思う。ベビーは正直である。しかし、私はベビーは嫌いである。

##### 体験後

いやー、かわいかった、の一言につきる。よだれがついてもかわいー。手をにぎられると力がわりとあっておどろいた。小さな体でいっしょうけんめい生きているんだなと思ってカンドーした。時々笑ってくれると「やったー」って、すごいーももらった気になった。今日会った赤chan、私の事、忘れてしまうだろうけど、私は今日の事、ずっと覚えていようと思う。でもやっぱり忘れられてしまうのはさみしいけど(笑)。いー体験をしました。



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



はじめに

広島県賀茂郡河内町では、平成 4 年度より厚生省の思春期事業の一環として、「中学生の赤ちゃんふれあい体験学習」を実施してきた。この事業は、豊かな人間性の酒養と母性父性の育成を目的とし、乳幼児・母親とのふれあいを通して男女の性・生命の大切さや思いやりの心を育み、感性の豊かな人間育成の一助とするために行われているものである。対象は河内中学校 3 年生の男女生徒で、河内保健所で行われている育児相談・乳児健診に参加するという体験学習を行った。平成 5 年度は、6 月 23 日、9 月 22 日、10 月 20 日、11 月 17 日の 4 回にわけて実施され、毎回約 20 名づつの生徒が参加した。

この体験学習の前後で生徒の赤ちゃんに抱いているイメージ調査を行った。今回はそのうち、体験前後で赤ちゃんのイメージがどう変化したか、を検討した。